

# 北斗会ニュース 第17号

## 新年のご挨拶

佐藤会長  
から

2020年1月1日  
東京北斗会  
発行



## 新年のご挨拶

東京北斗会

会長 佐藤則道



新年明けましておめでとうございます。令和初めての新年を会員の皆様はつつがなくお迎えのことと存じ心よりお喜び申し上げます。

東京北斗会は、昨年創立25周年を、皆さんと盛大に迎えることができました。これもひとえに北斗市役所並びに先輩各位のご尽力と会員の皆様のご協力によるものであり、改めて感謝申し上げます。

北斗市は平成18年2月に旧上磯町と旧大野町が合併して誕生しました。「北の空に燦然と輝く星」にあやかり北斗市と名づけられました。平成27年には念願の北海道新幹線が開通して、北海道の玄関口として全国的にも有名な都市となりました。

近々の情報では東京オリンピックの聖火が郷里北斗市を走るとのことで今から楽しみです。

現在、東京北斗会の在籍会員は170名余です。年間行事として、観桜会、バス旅行（去年は屋形船）、暑気払い、総会、忘年会、その他数多くの親睦会を行っております。また、北斗市が首都圏で行っている行事に積極的に参加しております。

近年は会員が高齢化している現況もあり、今年も首都圏の多くの仲間を募っています。魅力ある我が郷里北斗市を皆さんで語りませんか。どうぞ宜しくお願いします。

結びになりますが、会員皆様のますますのご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます。